

製品安全データシート

会社名 株式会社スリーボンド
 住 所 〒193-8533 東京都八王子市狭間町1456
 担当部門 研究開発本部 研究管理課
 責任者 速水一夫
 担当者 中島邦昭
 電話番号 042-661-1333
 F A X 042-669-7235
 作成日 2002年 5月23日
 改訂日 2008年 3月 5日

1 [製品名] ThreeBond 1773E

2 [物質の特定]

単一製品・混合物の区別：混合物

化学名：主成分 エチル 2-シアノアクリレート(2-シアノアクリル酸エチル)

成分及び含有量：

化学名又は一般名 (CAS No)	含有量 (%)	P R T R 法	安衛法通知対象物質
エチル 2-シアノアクリレート (7085-85-0)	80～90	—	205
添加剤・その他	10～20	—	—
合 計	100		

* P R T R 法：“Ⅰ”は第1種指定化学物質，“Ⅱ”は第2種指定化学物質であることを示す。
 “Ⅰ”又は“Ⅱ”のあとの番号は政令番号を示す。
 “—”は該当しないことを示す。

* 安衛法通知対象物質：該当する時は政令番号を記載。“—”は該当しないことを示す。

3 [危険有害性の分類]

分類の名称：分類基準に該当しない

危険性：水や塩基性物質に接触した時、ならびに布や皮などの染み込みやすいものに多量に付着した時に急速に重合し、かなり発熱する。

その際、皮膚に接触すると火傷を起こす。

有害性：接触により皮膚が感作されることがある。(皮膚炎を起こすことがある)

蒸気を吸入すると、眼、鼻、のど等の粘膜を刺激する。

4 [応急措置]

眼に入った場合：

清浄な水で繰り返し洗浄し、直ぐに医師の手当てを受ける。眼をこすったり、はがし液や溶剤は、絶対に使用しないこと。

皮膚に付着した場合：

無理にはがさず、お湯の中でゆっくりもみほぐしながらはがすか、アセトンを使用する。

吸入した場合：

空気の新鮮な場所に移し、速やかに医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合：

直ちに医師の診断を受ける。

5 [火災時の措置]

消火方法：付近の着火源を断ち，保護具(保護眼鏡，保護衣，有機ガス用防毒マスク等)を着用して，風上から消火する。

消火剤：粉末，二酸化炭素

6 [漏出時の措置]

ポリエチレン製手袋を着用し，布等で素早く少量ずつ拭き取る。

一度に多量の接着剤を拭き取らないこと。布等に接着剤が多量に染み込むと急速に重合し，発熱する。

7 [取扱い及び保管上の注意]

取扱い：皮膚を瞬間に強力に接着するため，使用に際して十分に注意すること。

取扱い場所は蒸気が滞留しないように必ず換気し，火気厳禁とすること。

保管：塩基性物質との混在を避け，湿気の少ない暗所に低温で保管する。

8 [暴露防止措置]

成分	管理濃度	許容濃度 (ppm)	
	(ppm)	日本産業衛生学会 (2007年度版)	ACGIH (TLV) (2004年度版)
エチル 2-シアノアクリレート	未設定	未設定	0.2

設備対策：屋内作業場での使用の場合は，発生源の密閉化，または局所排気装置を設置する。
取扱い場所の近くに安全シャワー，手洗い，洗眼設備を設け，その位置を明瞭に表示するのが望ましい。

保護具 呼吸用保護具：有機ガス用防毒マスク

保護眼鏡：ゴーグル型

保護手袋：溶剤用手袋など不浸透性のもの。

保護衣：必要に応じて保護前掛け，保護長靴などを使用する。

半袖の作業着は避ける。

9 [物理／化学的性質]

外観：黄色透明液体

比重：1.05

粘度：150 mPa・s

沸点：190 ℃以上

蒸気圧：1 Pa(25 ℃)

揮発性：低い

凝固点：0 ℃以下

溶解性：水に不溶

10 [危険性情報]

引火点：88 ℃

発火点：200 ℃以上

安定性：高温，高湿及び直射日光があたると，急激な重合反応を起こす場合がある。

反応性：水やアミンのような塩基性物質等の接触，混入あるいは高温，高湿，直射日光により，発熱を伴い，急速に重合することがある。

11 [有害性情報]

エチル 2-シアノアクリレートには次のような情報がある。

- ・急性毒性：
LD₅₀(経口ラット)：>5 mL/kg
- ・刺激性：500 μL/24H；MILD(皮膚)
蒸気は眼，鼻，のど等の粘膜を刺激する。

1.2 [環境影響情報]

現在のところ知見なし

1.3 [廃棄上の注意]

取扱い及び保管上の注意の項の記載による他，引火性液体に関する一般的な注意事項による。廃棄する場合は，液を少量ずつ直射日光に当てるか，または大量の水の中に徐々に滴下し，かきまぜながら重合，固化させ，廃プラスチック類として処理する。

“1.0 [危険性情報] 反応性”の項を参照のうえ，事前に安全性を十分に確認すること。

1.4 [輸送上の注意]

運搬に際しては容器の漏れのないことを確かめ，転倒，落下，損傷がないように積み込み，荷崩れ防止を確実にを行う。

取扱い及び保管上の注意の項の記載による他，引火性液体に関する一般的な注意事項による。火気厳禁とする。

海上輸送

国連分類：該当せず

国連番号：該当せず

航空輸送

国連分類：有害性物質（クラス9）

国連番号：3334

1.5 [適用法令]

化学物質管理促進法(PRTTR法)：非該当

労働安全衛生法：名称等を通知すべき危険物及び有害物 含有(“2 [物質の特定]”に記載)

消防法：危険物 第4類第3石油類(非水溶性液体)

1.6 [その他]

- ・危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので，取扱いには十分注意して下さい。
 - ・記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが，記載のデータや評価に関しては，いかなる保証をなすものではありません。また，記載事項は通常の実施を前提としたもので，特別な取扱いをする場合には，用途・用法に適した安全対策を実施のうえ，お取扱い願います。
 - ・この情報は，新しい知見及び試験等により改正されることがあります。
 - ・この製品安全データシートは日本国内向けに作成したものですので，無断での翻訳及び海外向けの交付はご遠慮下さい。製品を海外に輸出する場合には，仕向け国の法令・規制等について事前にご確認ください。
 - ・製品の特性等に関するお問い合わせは，ご購入先の営業所または弊社お客様相談室までお願いします。お客様相談室0120-56-1456
-